

取扱説明書 / 保証書



爬虫類飼育用ヒーター

REPTILE WARM ZONE

レプタイルウォームゾーン

PID 制御

1810 8W

2015 16W

3020 24W

4520 36W

USB2015 5V2A



このたびは、レプタイルウォームゾーン シリーズをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- 安全にお使いいただくために、取扱説明書の警告・注意をよく読み、十分に理解してからご使用ください。
- この取扱説明書は保証書も兼ねています。必ずご使用前にお読みいただき、必要事項が記入されているかご確認の上、大切に保管してください。
- 第三者に譲渡・貸与される場合はこの取扱説明書も一緒にお渡しください。

発売元

神畑養魚株式会社

〒670-0073 姫路市御立中3-3-20

用品部

Tel.(079)297-5420 Fax.(079)293-6467

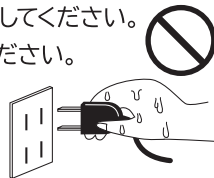
ホームページアドレス <https://www.kamihata.co.jp>

安全にお使いいただくために

- 本取扱説明書をよく読み、理解してから使用を開始してください。間違った使い方は人や生体、器具類の故障、感電、火災など重大な事故の原因となりますので、絶対に避けてください。
- 使用開始前に破損や傷を発見した場合は、そのまま使用せず、販売店様にご相談ください。
- お客様の取り扱い上の不注意や、飼育生体による破損や事故に関する補償はいたしかねます。
- 本製品の使用時における、本製品以外(生体や植物、器具、家財など)への補償はいたしかねます。
- 飼育する生体に関しては販売店・専門のスタッフに相談することをおすすめいたします。

警告

- 本製品は爬虫類・両生類飼育を目的に製造されています。本取扱説明書記載内容以外の用途には使用しないでください。
- 正しい電源電圧(AC100V)および周波数(50/60Hz)以外で使用しないでください。
(故障、感電、火災のおそれあり)
- 本製品の分解・加工・改造はしないでください。
(感電のおそれあり)
- 本製品を乱暴に扱ったり、衝撃を加えたりしないでください。
- ケージ内には設置しないでください。必ずケージの外側に設置してください。
- 差し込みプラグやコントローラ一部は必ずケージの外に出して設置してください。
- コントローラおよびヒーター本体の根元部分(マットと電源コードの接続部)は防水ではありません。水につけたり水をかけたりしないでください。
- お手入れや移動の際は必ず電源を切り完全に温度が下がった状態で作業してください。
- ひび割れ、溶解、変色、破損などが見られる場合はすぐに使用を中止してください。
- 小さなお子様の手の届かない場所に設置してください。
また、小さなお子様に操作させないでください。
- 電源プラグはコンセントの奥まできちんと差し込んでください。
- 濡れた手で電源プラグやコンセント、USB コネクタを抜き差ししないでください。
また、電源プラグやコンセント、USB コネクタは濡らさないでください。
- 水漏れ、破損、発煙、異臭など異常が発生した際はただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 使用していないときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源プラグの刃やコンセントの汚れは定期的に取り除いてください。
(感電、発火のおそれあり)
- タコ足配線はしないでください。
- 電源プラグを抜くときはコードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
- 電源コードを傷めないでください。(曲げすぎない、引っ張らない、重量をかけない、たばねない、加工しないなど)(発火のおそれあり)
- (※USB2015 5V2A のみ) USB コネクタを接続する際は、かならず定格出力が DC5V/2A の機器に接続してください。(火災、感電のおそれあり)



注意

- 本製品は日本仕様として製造されています。国内でのみ使用してください。
- 屋内専用です。室温(推奨温度 20℃~ 40℃)でご使用ください。
- 屋外や直射日光のあたる場所、高温となる場所には設置しないでください。
- 水中では使用できません。
- 衣装ケースなど、熱に弱いもの、屋内爬虫類飼育ケージ以外には使用しないでください。
- ヒーター本体やケージ・飼育ケース全体をタオルや毛布、発泡スチロールなどでおおった状態で使用しないでください。
- ケージの底面に設置する場合は、厚さ3cm を超える底砂を使用しないでください。また、床材表面の温度を確認しながら厚みを調整してください。
- 底面に使用する場合は、ヒーター本体(特にセンサー部)を圧迫しないよう、ケージを底上げするなど対策をおこなってください。水槽を直接のせる、ケージの足をのせるなど、ヒーター本体の一部または全部を圧迫する方法で使用しないでください。
- 塗装された家具、プラスチックなど熱に弱いものの上におかないでください。
- ヒーター本体およびコントローラ一部の真上に保温球など熱源を設置しないでください。
- 生体が移動して体温調整するための低温エリアを確保するため、ヒーター本体の設置範囲はケージ底面の1/3 ~ 2/3 程度にしてください。
- ヒーター本体を折り曲げたり丸めた状態で使用しないでください。
- ヒーター本体に穴を開けたり、傷をつけたりしないでください。
- 複数のヒーターを設置する場合は、ヒーター本体が重ならないように設置してください。
- 観賞魚等の飼育水槽を保温することはできません。
- (※USB2015 5V2A のみ) USB コネクタを接続する機器の取扱説明書の記載内容に従って正しく接続してください。
- (※USB2015 5V2A のみ) パソコンなどの USB ポートに接続しないでください。デバイスやデータに損害・影響をあたえるおそれがあります。データの消失や故障など、本器を接続したことによって生じた損害について、当社は一切責任を負いません。

その他のご注意・お願い

- 梱包など万全を期しておりますが、ご使用になる前に必ず破損など異常がないかを確認してください。破損などが見つかった場合はそのまま使用せず、速やかにお買い上げ店にお申し出ください。
- お手入れの際はお湯、アルコール・シンナーなどの薬品を使用しないでください。乾いた布か水で浸して固くしぼった布で軽く拭いてください。
- 1日に1度は正常に作動しているか、生体に異常がないか確認してください。
- 異常が発生した場合は直ちに使用を中止し、安全のための適切な処置をおこなってください。
- 本製品を処分する際は、お住まいの自治体が定める区分に従って廃棄してください。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様、デザイン等を変更することがあります。あらかじめご了承ください。

セット内容・各部の名称

●設置する前に、破損や傷などがないか確認してください。万が一、部品の不足や破損が見られた場合には、そのまま使用せず、販売店様もしくは弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。使用開始後のお申し出には対応できない場合がございます。



重要

USB2015 5V2A について

付属して
いません

USB2015 5V2A は USB コネクター (Type-A) 仕様です。市販の USB 電源アダプターやモバイルバッテリー等をご用意ください。

※出力 DC5V/2A ※すべてのモバイルバッテリーや電源アダプターでの動作を保证するものではありません。※古いモバイルバッテリー等では動作しない場合があります。※パソコン等へは接続しないでください。デバイスやデータに影響・損害を与えるおそれがあります。

使用方法



注意

- 本製品はケージや飼育容器の床面の一部を部分的に温めるものです。コントローラーの温度表示はヒーター本体の表面温度であり、ケージ内の温度とは異なります。エアコンや保温球など、ケージ内の空気をあたためる器具との併用をおすすめします。
- 本製品には温度を下げるはたらきはありません。

1. 設置場所

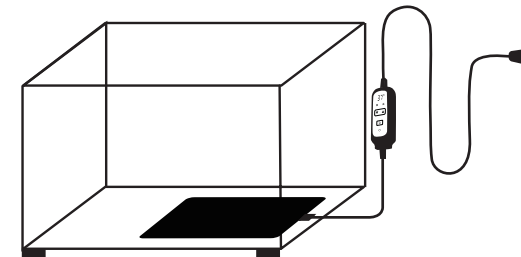
以下の図を参考に、ケージの外側にヒーター本体を設置してください。



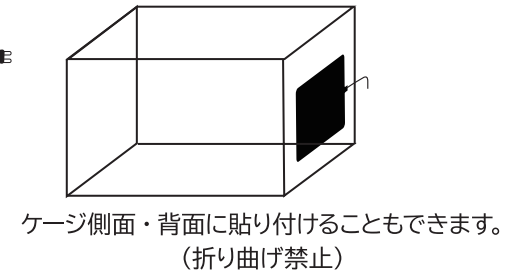
注意

- ・ケージ内には設置しないでください。必ずケージの外側に設置してください。
- ・コントローラーは防水・防塵ではありません。高温・高湿度を避け、水が直接かからない位置に設置してください。

A. 底面に設置



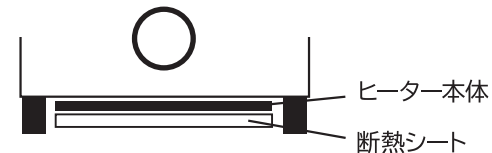
B. 側面・背面に設置



注意

- ・生体が移動して体温調整するための低温エリアを確保するため、ヒーター本体の設置範囲はケージ底面の 1/3 ~ 2/3 程度にしてください。
- ・底面に設置する場合は、ケージを底上げし、ケージの荷重がヒーター本体 (特にセンサー部) に直接かからないようにしてください。
- ・底面に設置する場合は、厚さ 3cm を超える床材を使用しないでください。また、床材表面の温度を確認しながら厚みを調整してください。

ケージ反対側への放熱が気になる場合は、付属の断熱シートを使用してください。



2. コントローラーの表示と機能

①温度表示 (°C/°F)

- ・通常時は現在のヒーター表面の温度を表示しています。温度設定操作時のみ制御温度が表示されますが、しばらくすると現在温度の表示に戻ります。
- ・制御温度と現在温度の差が 3°C 以上ある場合は温度表示が点滅します。加温(または低温)により制御温度と現在温度の差が 3°C 以下になると点滅は止まります。
- ・温度が 0°C 以下のときは「LL」、50°C 以上のときは「HH」が表示されます。
- ・温度調節ボタン(下)と電源ボタンを同時に 3 秒長押しすると摂氏(°C)/華氏(°F)が切り替わります。

②夜間低温インジケーター

夜間低温モード(⑥光センサーにより自然光を検知して昼夜を判断し、夜間には制御温度より 2°C 下がった状態に設定される機能)が設定・作動している状態を示します。

- ・夜間低温モードが ON のとき
⇒電源を入れたときに 3 回のみ点滅します。
⇒低温モード作動時(周囲が暗く、制御温度が 2°C 下がっている状態)に点灯します。
- ・夜間低温モードが OFF のとき
⇒電源を入れたときには点灯・点滅しません。
⇒周囲が暗い状態でも点灯せず、制御温度は変わりません。

※温度設定値を調整する機能であり、温度を下げるはたらきはありません。

③加温中ランプ

ヒーター本体が加温されているときに点灯します。PID 制御がはたらいっているときは、現在温度が制御温度に到達しても加温ランプは点灯しつづけます。

④温度調節ボタン

p7-8 参照

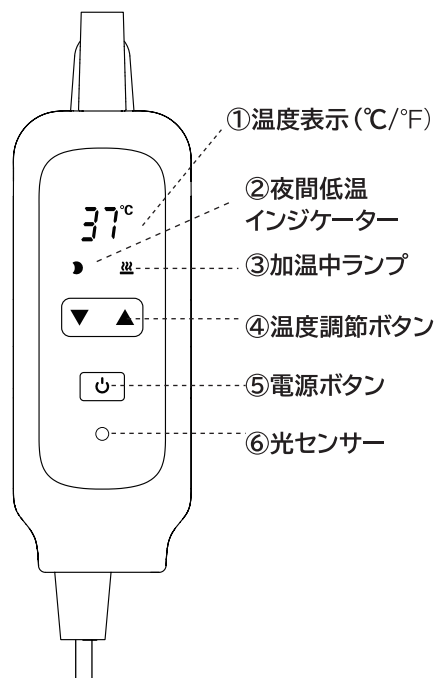
⑤電源ボタン

p7-8 参照

⑥光センサー

夜間低温モード設定時に、外からの自然光を検知して昼夜を判断します。

※夜間低温モード設定時はおおったり遮ったりしないでください。



3. 運転開始

コンセントにプラグを差し込むと、通電・加温がスタートします。

※手で電源を ON/OFF したい場合は、⑤電源ボタン  を 3 秒間長押ししてください。



スタート時は、直前の設定が保持されており、電源オンから約 15 秒後に光センサーの検知が始まります。夜間低温モードが ON に設定されている場合、②夜間低温インジケーターが 3 回だけ点滅したのち、消灯します。

加温時(温度上昇時および PID 制御作動時)は③加温中ランプが点灯します。



通常、①温度表示は、現在の表面温度を表示しています。

現在温度と制御温度に 3°C 以上差があるとき、①温度表示は点滅します。加温により現在温度と制御温度の差が 3°C 以下になると点滅は止まります。

4. 制御温度の設定

④温度調節ボタン(上または下どちらか)   を短く 1 回押すと

現在設定されている制御温度を表示し、その後現在温度の表示に戻ります。

④温度調節ボタン(上または下どちらか)   を 3 秒間長押しすると

制御温度表示が点滅し変更可能な状態になるので、上または下ボタンを押して制御温度を変更してください。数秒後に点滅が止まり、変更された制御温度に設定されます。



制御温度はヒーター本体の表面温度であり、ケージ内の温度ではありません。床材など周囲環境によってケージ床面の温まり方は異なります。ケージ床面を十分に温めるには制御温度を高く設定する必要がある場合があります。

5. 夜間低温モードの設定

④温度調節ボタン(上と下同時)   を 10 秒間長押しすると夜間低温モードの ON/OFF が切り替わります。

●夜間低温モードを ON にする場合

④温度調節ボタン(上と下同時) 10 秒長押し後に②夜間低温インジケーターが 3 回点滅したのち消灯

⇒夜間低温モードが ON の状態です。

⇒⑥光センサーにより自然光を検知して昼夜を判断し、夜間には制御温度より 2°C 下がった状態に設定されます。夜間低温モードがはたらき制御温度が下がっているときは②夜間低温インジケーターが点灯します。

※自然光の検知から夜間低温モードの開始・停止には 15 分程度の時間差があります。

※夜間低温モード設定時はおおったり、遮らないでください。






● 夜間低温モードを OFF にする場合

④温度調節ボタン（上と下同時）10 秒長押し後に②夜間低温インジケーターが 5 回点滅したのち消灯

⇒夜間低温モードは OFF の状態です。

⇒制御温度は光の影響を受けません。夜間も設定された制御温度がはたらきます。

6. コントローラーの操作まとめ

操作	結果
 電源ボタンを 3 秒長押し	電源のオン / オフ
 温度調節ボタン（下）と電源ボタンを同時に 3 秒長押し	摂氏（℃）と華氏（℉）表示の切り替え
 温度調節ボタン（上または下どちらか）を短く 1 回	設定された制御温度を表示、しばらくすると現在温度の表示に切り替わる。
 温度調節ボタン（上または下どちらか）を 3 秒長押し	制御温度の設定開始
 温度調節ボタンを上下同時に 10 秒長押し	夜間低温モードの ON/OFF 設定切り替え

7. メンテナンスについて

●お手入れの際はお湯、アルコール・シンナーなどの薬品を使用しないでください。乾いた布か水に浸して固くしぼった布で軽く拭いてください。

●コントローラー部およびヒーター本体の根元部分（マットと電源コードの接続部）は防水ではありません。水をかけたり、水につけたりしないでください。

●長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、平らな状態で保管してください。丸めたり折り曲げたりしないでください。

困ったときは

症状	原因	対処法
ケージ内の温度が低すぎる	制御温度の設定が低すぎる	制御温度を高く設定してください。
	本製品はケージ全体をあたためる機能はない	環境に応じて保温球などを追加してください。
ケージ内の温度が高すぎる	ケージとヒーター本体間のすき間が狭すぎる	ケージとヒーター本体の間にすき間をつくってください。
	ヒーター本体を断熱材や毛布等でおおっている	ヒーター本体、特にセンサー部はおおわないでください。
コントローラーが点灯せずヒーターが温まらない	電源プラグがコンセントにしっかり刺さっていない	電源プラグがコンセントにしっかり刺さっているかご確認ください。
	電源がオフになっている	電源ボタンを 3 秒長押しし電源をオンにしてください。
	通電遮断機能（電源ヒューズ）の作動	再使用できません。新しい製品をご購入ください。



重要

●本製品はケージや飼育容器の床面の一部を部分的に温めるものです。エアコンや保温球など、ケージ内の空気をあたためる器具との併用をおすすめします。

●制御温度はヒーター本体の表面温度であり、ケージ内の温度ではありません。床材など周囲環境によってケージ床面の温まり方は異なります。ケージ床面を十分に温めるには制御温度を高く設定する必要がある場合があります。

